

方向性1 南区独自の防災力向上モデル ～“あたらしい共助”の輪を広げよう～

No.	1				2				3			
事業名	南区自主防災組織連絡会				小学生防災リーダー養成講座				防災士養成プログラム			
所管課	南・自治推進課				南・自治推進課				南・自治推進課			
目的	各校区(地区)の自主防災組織間の連携や情報交換の場を設けることで、各校区(地区)の取組を相互に参考にしあい、南区防災力の向上を図る。				子どもの頃から防災に興味を持ち、将来地区防災の担い手となる人材を養成し、各校区で活躍してもらう。				地域防災力の強化に向けた取り組みとして、「防災講習」と「防災士養成講座」を開催し、地域防災を担う人材を育成するとともに、「自助・共助」の意識の醸成につなげる。			
事業内容	各校区(地区)の防災の実務者に対して市からの情報提供を行うとともに、防災研修会の実施や各校区(地区)の防災訓練の見学を行う。				防災の基礎知識を学ぶ「防災オリエンテーション」と、災害による避難時の疑似体験を行う「防災デイキャンプ」を実施する。				各校区(地区)自主防災組織から推薦いただいた次世代の地域防災の担い手に、防災講習の実施と防災士の資格を取得させる。			
評価指標①	実務者連絡会参加校区(地区)数				小学生防災リーダー養成者数				防災士資格取得者数			
年度	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7
目標値		20	20	20		40	80	120		40	-	-
実績値	-	20	20		-	42	115		-	38	40	
評価指標① 及び目標値 設定理由	【評価指標設定理由】 全校区(地区)が参加する連絡会を今年度内に設立し、どの地域も欠けることなく継続した連絡会を運営すること目的とするため 【目標値設定理由】 校区(地区)全数参加を目標として設定				【評価指標設定理由】 継続して事業を実施することを目的とするため。 ※令和5年度実績値を含む累積数 【目標値設定理由】 特定の地域に偏ることなく、各校区(地区)2人の参加をめざすため。				【評価指標設定理由】 防災士養成講座を3～4年周期に定期的に行うことを目的とするため。 ※令和5年度実績値を含む累積数 ※令和6年度実績値に再試験合格者2人を含む 【目標値設定理由】 特定の地域に偏ることなく、各校区(地区)2人の参加をめざすため。			
評価指標②					校区(地区)の防災訓練に参加したいと回答した割合				校区(地区)防災訓練参加割合			
年度					R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7
目標値						50%	50%	50%		80%	80%	80%
実績値					-	67%	73%		-	-	88%	
評価指標② 及び目標値 設定理由					【評価指標設定理由】 参加した小学生が防災により興味をもって、地域の防災訓練に参加たいと感じてもらうことで、防災意識の醸成に寄与することを目的とするため 【目標値設定理由】 2人にひとりには訓練に参加したいと思ってもらうことをめざすため				【評価指標設定理由】 地域の防災訓練へ単発の参加にらず、毎年参加し続けることを目的とするため 【目標値設定理由】 令和5年度の防災士資格取得者のうち少なくとも8割の方が訓練へ参加することをめざすため			
令和5年度 実施内容	南区自主防災組織実務者連絡会を設立し、自主防災組織間の連携を密にし、防災訓練や防犯資機材等の情報共有を行う。				防災について学習できる防災オリエンテーションと災害時の実践的な内容を踏まえた防災デイキャンプを組み合わせた小学生防災リーダー養成講座を開催する。				地域防災を担う人材を育成するために、9月に防災講習会・2月に防災士養成講座を開催する。			
令和6年度 実施内容 (予定含む)	令和6年7月に南区自主防災組織実務者連絡会を南区役所にて開催した。 令和7年2月に第2回南区自主防災組織実務者連絡会を、樫文化会館にて防災士スキルアップ学習会と合同で開催予定。				令和6年8月に夏休み防災教室(防災オリエンテーション)を樫文化会館及びビッグ・アイにてそれぞれ開催した。また、11月に防災デイキャンプを青少年の家にて開催した。				令和6年6月に防災士スキルアップ学習会を、南消防署の協力を得て南区役所にて開催した。 令和7年2月に第2回防災士スキルアップ学習会を、樫文化会館にて南区自主防災組織実務者連絡会と合同で開催予定。			